

「私の学生生活を振り返って」 大学 保健医療学部 4 学年

私が大学に入学し、早いもので残り僅かな大学生活となりました。

入学当初は慣れない土地での一人暮らしと、高校生までとは全く異なる日常、学業に関しても、想像以上の学習量やスピードについていくことに必死で、学生生活を楽しむ余裕もなく、やる気をなくしてしまった時期もありました。

「なんでこんなにづらいことをしているのだろう。本当に最後までやり切れるのだろうか。」そんな気持ちで憂鬱な日々をなんとか過ごしていました。それでも、自分で選んだのだからと、何度も自分の弱い気持ちを奮い立たせながら、ここまで進んできました。

4 年生になり、1 か月半にわたる大学病院での実習を経験し、これまでは霞がかかったような学びだったものが、現実味を帯びた仕事としての学びを体感しました。その後直ぐに就職活動がスタート、目指す社会人になるための活動が始まり、明確になった未来を見ながら、気持ちも前向きに、正に今、生活しています。

残りの学生生活、卒業に向け、そして国家資格取得に向けて、さらには来年の春に社会人として良いスタートが切れるように、悔いのない日々を送っていきたいと考えています。

高校時代には、経済的に進学を諦めなければいけないかと思っていました。しかし育英会の奨学金を受けることができたことは、私にとって、将来への期待が広まる手助けとなりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。